



フェーズフリー認証

? フェーズフリー認証マーク (PF認証マーク) とは



商品やサービスの日常時および非常時の価値を、ご提出いただいた資料から審査し、評価します。審査の結果、フェーズフリー認証を得た場合には「PF認証マーク」の使用が認められます。

フェーズフリー認証マークのご活用例

商品本体、パッケージやタグ、パンフレット、チラシ等の販促媒体への表示など、幅広くご活用いただけます。



審査のお申込み

WEBサイトより申請いただけます。
<https://cf.phasefree.net/>



審査料の支払い

審査料は1件あたり30,000円(税別)。
認証は、1度の審査で3年間有効です。
4年目以降については、裏面をご参照ください。

協会による審査

フェーズフリー協会選任の有識者によって、提出資料に基づいて行います。
審査には約2ヶ月を要します。

審査通過のお知らせ

審査を経て認証された場合には通知書を発行します。

マーク使用料の納付

年単位での使用料は、商品/サービスの年間売上見込額または総事業費のいずれかから算出されます。
使用料につきましては、WEBサイトをご確認ください。

フェーズフリー認証マーク使用開始

※詳細な使用ルールは、PF認証マーク使用ガイドラインをご確認ください。

費用とご使用期間

フェーズフリー認証審査料
30,000円(税別)／件
フェーズフリー認証マーク使用料
毎年のお支払い
年間売上見込額／総事業費のいずれかから算出

審査はWEBサイトからお申込みください。
使用料は1年ごとに使用実績の報告と併せて翌年分の支払いをいただきます。
一度の認証審査の評価結果は最大3年まで継続して有効。
4年目以降は、認証期間満了前(3年ごと)に再審査され、再度認証を認めた場合は、認証は既得の認証有効期間終了日の翌日から3年間有効になります。

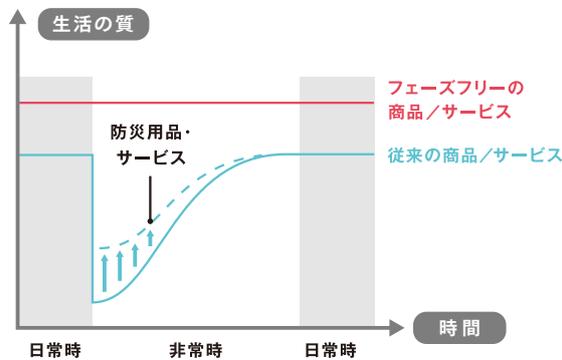
※使用料につきましては、WEBサイトからご確認ください。



フェーズフリー認証マークの審査基準

フェーズフリーの5つの原則に基づいた審査基準に従い、フェーズフリー協会の基準・認証委員会で審査いたします。

● フェーズフリーの概念



● フェーズフリーの5つの原則

- 01 常活性** | どのような状況においても利用できること
- 02 日常性** | 日常から使えること
日常の感性に合っていること
- 03 直感性** | 使い方、使用限界、利用限界が分かりやすいこと
- 04 触発性** | 気づき、意識、災害に対するイメージを生むこと
- 05 普及性** | 参加でき、広めたりできること

認証の単位

認証はブランド・型番ごとの審査になります。
但し、利用シーンにおいて商品／サービスの有するフェーズフリーへの適合性が一致すると認められる範囲で、一括しての審査が可能です。

※「フェーズフリー認証マーク」は、組織のフェーズフリーへの賛同を示す「フェーズフリーアクションパートナーマーク」制度とは別の制度です。企業・団体・個人としてフェーズフリーへの賛同を表明いただく際には併せてご登録いただく必要がありますが、アクションパートナーの取得の有無は、フェーズフリー認証マークの審査には影響しません。

一般社団法人 フェーズフリー協会

〒113-0034 東京都文京区湯島4-6-11 A1607
TEL : 03-6803-0160(代表)

お問い合わせ

<https://phasefree.or.jp>

